



C2 チーム技術ランキング

現在

令和4年度九州大学春季バレーボール女子1部リーグ戦レギュラーラウンド結果

アタック決定率 (バックアタック含む)							
順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	鹿屋体育大学	5	17	720	280	42	38.9
2	福岡大学	5	16	659	243	24	36.9
3	長崎国際大学	5	16	699	249	37	35.6
4	九州共立大学	5	18	754	262	40	34.7
5	西南学院大学	5	16	683	200	54	29.3
6	熊本学園大学	5	17	668	182	37	27.2

アタック決定率 (%) = 得点 ÷ 打数 × 100

バックアタック決定率							
順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	福岡大学	5	16	17	8	0	47.1
2	鹿屋体育大学	5	17	64	19	12	29.7
3	西南学院大学	5	16	72	17	9	23.6
4	九州共立大学	5	18	17	4	1	23.5
5	長崎国際大学	5	16	38	8	3	21.1
6	熊本学園大学	5	17	1	0	0	0.0

バックアタック決定率 (%) = 得点 ÷ 打数 × 100

アタック決定本数 (総数)								
順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	鹿屋体育大学	5	17	720	38.9	261	19	280
2	九州共立大学	5	18	754	34.7	258	4	262
3	長崎国際大学	5	16	699	35.6	241	8	249
4	福岡大学	5	16	659	36.9	235	8	243
5	西南学院大学	5	16	683	29.3	183	17	200
6	熊本学園大学	5	17	668	27.2	182	0	182

ブロック決定本数 (セット)					
順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	九州共立大学	5	18	25	1.39
2	長崎国際大学	5	16	21	1.31
2	福岡大学	5	16	21	1.31
4	鹿屋体育大学	5	17	20	1.18
5	西南学院大学	5	16	17	1.06
6	熊本学園大学	5	17	4	0.24

1セットあたりのブロック決定本数 (本) = 得点 ÷ 出場セット数

サーブ効果率								
順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	鹿屋体育大学	5	17	417	26	136	56	11.0
2	福岡大学	5	16	383	25	121	58	10.6
3	長崎国際大学	5	16	377	19	102	36	9.4
3	熊本学園大学	5	17	310	11	83	10	9.4
5	西南学院大学	5	16	316	16	89	47	8.4
6	九州共立大学	5	18	421	12	112	37	7.3

サーブ効果率 (%) = (サービスエース × 100 + 効果 × 25 - 失点 × 25) ÷ 打数

サーブレシーブ成功率								
順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	鹿屋体育大学	5	17	311	228	0	83	73.3
2	長崎国際大学	5	16	309	216	0	93	69.9
3	九州共立大学	5	18	338	222	0	116	65.7
4	西南学院大学	5	16	337	218	0	119	64.7
5	福岡大学	5	16	295	189	0	106	64.1
6	熊本学園大学	5	17	362	219	0	143	60.5

サーブレシーブ成功率 (%) = (成功[優] × 100 + 成功[良] × 50) ÷ 打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。